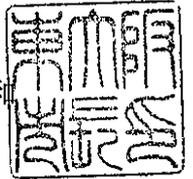


東大阪下総第1286号

平成28年 8月12日

国土交通大臣 様

東大阪市長 野田 義利



社会資本総合整備計画の事後評価の報告について

社会資本整備総合交付金交付要綱第10第1項に基づき、社会資本総合整備計画の事後評価を行ったので、別添のとおり報告する。

記

社会資本総合整備計画名称：東大阪市における下水道による安全・快適に暮らせる  
まちづくり（防災・安全）

# 社会資本総合整備計画 事後評価書

平成 28 年 8 月 12 日

計画の名称	1 東大阪市における下水道による安全・快適に暮らせるまちづくり (防災・安全)																
計画の期間	平成22年度 ~ 平成26年度 (5年間)				交付対象			東大阪市									
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。 集中豪雨の多発や都市化の進展に伴う浸水被害の発生を解消する為、流域及び大阪市と連携しながら一体となって総合的な親水対策を実施する一環として、計画降雨 (1/10) に対応すべく雨水増補管事業を行う。																
計画の成果目標 (定量的指標)	<ul style="list-style-type: none"> <li>合流式下水道改善率を78% (H22) から100% (H26) に増加させる</li> <li>雨水増補管による都市浸水対策の達成率を75% (H22) から80% (H26) に増加させる</li> </ul>																
定量的指標の定義及び算定式							定量的指標の現況値及び目標値			備考							
							当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)								
① 合流式下水道改善率 (河川に放流される水質が分流雨水並に改善された区域の割合) 合流式下水道改善済面積 (ha) / 合流式下水道区域面積 (ha)							78.0%	78.0%	100.0%								
② 雨水増補管整備率 (概ね10年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全であるよう雨水増補管整備が完了している割合) 雨水増補管整備延長 (m) / 雨水増補管計画延長 (m)							75.0%	80.0%	80.0%								
全体事業費	合計 (A+B+C)	7,822百万円	A	7,822百万円	B	0百万円	C	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%							
<b>事後評価</b>																	
○事後評価 (中間評価) の実施体制、実施時期																	
事後評価の実施体制						事後評価の実施時期											
<ul style="list-style-type: none"> <li>平成28年4月25日から平成28年5月25日まで、事後評価書(案)及び参考図面を本市ウェブサイトに掲載して意見募集を実施。</li> <li>平成28年4月26日、平成28年4月27日において、本市上下水道局のイベントで事後評価書(案)及び参考図面を掲示して意見募集を実施。</li> </ul>						平成28年5月											
						公表の方法											
						市のウェブサイトへ掲載											
1. 交付対象事業の進捗状況																	
交付対象事業																	
A 下水道事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
										H22	H23	H24	H25	H26			
A2	下水道	一般	東大阪市	直接	-	雨水	新設	川俣処理区 雨水管きよ整備事業	φ250~700mm L=300m	東大阪市						83	
A3	下水道	一般	東大阪市	直接	-	合流	新設	合流改善事業	貯留施設 (2,440m <sup>3</sup> )、インバート化 遮集増強 (1.01m <sup>3</sup> /s→1.54m <sup>3</sup> /s)	東大阪市						1,509	
A4	下水道	一般	東大阪市	直接	-	合流	改築	改築更新事業	雨水ポンプ (φ1,350、1,000mm) φ500~800mm L=250mm ポンプ場設備更新 (長寿命化支援制度)	東大阪市						701	
A5	下水道	一般	東大阪市	直接	-	雨水	新設	雨水増補管整備事業	φ1,350~4,750mm L=3,290m、分水人孔	東大阪市						5,459	
A7	下水道	一般	東大阪市	直接	-	合流	新設	総合地震対策事業	管きよ更新実施設計委託	東大阪市						70	
合計 (下水道事業)											7,822						
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
										H22	H23	H24	H25	H26			
合計																	
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
										H22	H23	H24	H25	H26			
合計																	

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況				
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> <li>・河川に放流される水質が分流雨水並に改善された区域の割合が向上した。</li> <li>・雨水増補管の整備により、概ね10年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全である区域が増加した。</li> </ul>		
II 定量的指標の達成状況	指標①（合流式 下水道改善率）	最終目標値	100.00%	目標値と実績値 に差が出た要因
		最終実績値	100.00%	
	指標②（雨水増 補管整備率）	最終目標値	80.00%	目標値と実績値 に差が出た要因
		最終実績値	80.00%	
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)				
3. 特記事項（今後の方針等）				
<p>今後も引き続き、下水道整備による安全・快適に暮らせるまちづくりを推進していく。</p>				

(参考様式3)

(参考図面) 市街地整備

